

山口小で「彌栄橋」の学習会を開催します

6年生が総合的な学習の時間に、「山口の歴史」について学習しています。元山口村長の加藤出さんから、木曾川に架かる山口と坂下をつなぐ彌栄橋についての話を詳しく聞き、橋に込められた人々の思いを知り、ふるさと山口への愛着を深めます。

■日時 令和3年3月3日（水）10時45分～11時30分

■場所 中津川市立山口小学校 6年教室（中津川市山口1647-21）

■活動者 児童：6年生 7人
担任：松原 亜紀 石原一郎

■活動内容 10：45～11：30 学習会「彌栄橋について」
講師：元山口村長 加藤 出 氏

■その他

- ・8月に加藤さんから、諏訪神社と山口小にあるシダレエノキの関わりについて話を聞き、地域の方の子どもへの思いを知りました。
- ・3月3日の学習会では、山口と坂下をつなぐ彌栄橋について話を聞き、橋が架かるまでの経緯や、島崎藤村先生が命名した彌栄橋の意味を学びます。山口小を卒業して坂下中へ通う時に誰もが渡る彌栄橋に、思いを膨らませます。
- ・6年生の総合的な学習では、「ふるさと山口を守り、伝えよう」をテーマに取り組んでいます。

学校長：石井 照久（いしい てるひさ）

全校児童：49人

お問い合わせ先

中津川市立山口小学校 担当者：教頭 石垣 治彦

電話：0573-75-2161